

[086_03] 法政研究表紙奥付

<https://hdl.handle.net/2324/2547347>

出版情報：法政研究. 86 (3), 2019-12-18. 九州大学法政学会
バージョン：
権利関係：



九州大学教授 五十川直行 先生

五十川直行教授は、一九五四（昭和二九）年九月二三日岐阜県大垣市に生まれ、一九七三年に岐阜県立大垣北高等学校、一九七七年に京都大学法学部を卒業後、東京大学大学院法学政治学研究科博士課程を経て、一九八四年に九州大学法学部助教として赴任され、一九九五年に同大学教授（その後、大学院重点化に伴う組織変更により、同大学院教授）に就任されている。この間、一九九八年から総長補佐を務められたほか、学内の各種委員会の委員を務められている。

教育活動としては、九州大学法学部、九州大学大学院法学研究科・法学府、九州大学法科大学院（法務学府）において、民法の教育・研究指導を担当されているほか、九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻において医事訴訟論、同大学歯学部において医事法制を担当されている。また、福岡大学大学院法学研究科においても長きにわたり民法講義を担当されている。

研究の主なテーマは、契約法・不法行為法、イギリス民事法、比較アジア民事法、医事法、民法典の改正等であり、法制的研究および比較的研究という手法により、多くの成果を挙げられている。海外渡航歴も数多く、イギリス（オクスフォード大学）、スウェーデン（ウプサラ大学）、オランダ（ライデン大学）のほか、タイ（タマサート大学）、韓国（ソウル大学）、中国（山東大学）等でも研究に従事された。また、日本私法学会及び日本比較法学会の理事にも就任され、二〇〇五年には日本私法学会第六九回大会の開催校理事として活躍された。

社会連携についても、多くの活動に従事され枚挙にいとまがない。そのうち、（公財）大学基準協会法科大学院認証評価委員会委員のほか、（公財）交通事故紛争処理センター審査員・評議員、福岡県取用委員会委員、福岡市個人情報保護審議会委員、福岡市政治倫理審査会委員、福岡県弁護士会綱紀委員会委員、自治体等の各種研修の講師、各種医療機関の倫理委員会等の委員、さらには、（一財）九州大学出版会理事長としての活動、福岡県春日市における中等教育支援活動等が、特筆すべきものとして挙げられる。

教授の謙虚で誠実なお人柄は、教育面においては、多くの演習参加者及び多くの後進の育成として表れ、研究面では、緻密で堅実な研究となり、また、社会貢献の面でも遺憾なく発揮されている。

五十川先生のご退職にあたり、感謝の意を込めて本号を捧げ、今後とも、われわれ後進のご指導をお願いする次第である。